

## 『風力発電技術』特集

※掲載月と投稿締切が変更になりました。

論文誌 B (電力・エネルギー部門誌) では、平成 21 年 5 月号に「風力発電技術」特集を企画しています。

化石燃料の枯渇、環境問題などから様々な再生可能エネルギーの開発が進められている。その中でも非枯渇性を持つクリーンなエネルギー源である風力エネルギーを用いた風力発電システムが注目されている。しかし、風力エネルギーはエネルギー密度が低いことや不規則性を持つことから、いかに効率よく電気エネルギーに変換できるかが課題である。また、風力発電機の設置台数が拡大すると、それらの出力変動により電力需要と供給のバランスが崩れ、系統周波数などに悪影響を与える可能性がある。さらに、地上高の高い風力発電システムには頻繁に落雷することから風力発電システムの運用効率向上と周辺の安全確保のためには雷害対策が必須となっている。

このような背景から、風力発電技術に関する様々な研究が行われている。具体的には、例えば、風力発電システムのモデリング・解析手法、風力発電電力の予測手法、風力発電の経済性、風力発電の電力系統の計画・運用へ与える影響、風力発電システムの信頼性、電力系統との連系時の保護、大規模ウインドファーム連系時の系統の制御、環境を考慮した風力発電システムの設計、風車への雷撃様相の解明、風力発電システムの雷サージ解析手法、絶縁協調手法、制御回路の保護手法、電力貯蔵装置を用いた発電電力の平準化、風力発電ハイブリッドシステムの設計手法、などが新しい研究課題となってきた。

本特集では、これらの風力発電技術に関する研究論文を広く募集するものである。

投稿締切 平成 20 年 7 月 22 日 (火) ※延長しました。

電子投稿・査読システムの「論文投稿」画面において、「風力発電技術」特集を選択してください。

投稿方法 投稿は電子投稿・査読システムで受付けます。

<http://www2.iee.or.jp/ver2/honbu/14-magazine/index030.html> より電子投稿してください。

論文誌 B (電力・エネルギー部門誌) では、2008 年 1 月から電子投稿・査読システムを導入しました。

電子投稿・査読システムの詳細につきましては、論文誌 B2007 年 11 月号をご覧ください。

問合せ先 舟橋 俊久 (株) 明電舎 電力ソリューション営業技術部

〒141-6029 東京都品川区大崎 2-1-1

ThinkPark Tower

TEL: 03-6420-7208 FAX: 03-5745-3042

E-mail : funabashi-t@mb.meidensha.co.jp

重要なお知らせ 従来、投稿者のうち少なくとも 1 名の方が本会会員である必要がありましたが、今般、論文投稿規程が改定され、投稿者全ての方が本会非会員の方でも投稿できるようになりました。詳しくは投稿の手引きを参照してください。